

## お客様本位の業務運営に関する取組状況と評価指標（KPI）について （2022年度）

当金庫は、「お客様本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）に関する基本方針」を制定し、資産形成・資産運用業務における「お客様本位の業務運営」に取り組んでいます。

本方針の取組状況をお客様に分かりやすくご確認いただけるよう、具体的な指標等を定期的に公表してまいります。

# 飯能信用金庫

1. お客様に対して誠実・公正に業務を行い、お客様の最善の利益を追求します。

【主な取り組み1】

1. お客様の知識・経験・財産の状況・目的等に照らし、適切な金融商品を提案します。
2. お客様のライフイベント・ライフサイクルに沿ったサービス・商品を提供します。

【取組状況1】

- ① リスク商品をご提案する際は、提案前にアンケートをご記入いただき、お客様の知識・経験・財産の状況・目的等に照らし、最適な商品やサービスをご提案しています。(図表①)
- ② お客様お一人おひとりのライフステージに沿ったコンサルティングにより、将来を見据えたサービス・商品をご提案しています。(図表②)
- ③ お客様本位の業務運営の進展に向け、老後2,000万円問題や、人生100年時代のライフイベント・ライフサイクルに沿った提案営業の継続実施により、当金庫の預かり資産残高および取引先数は増加を果たしています。(図表③、④)
- ④ 金融商品の勧誘方針を定め、無理のない資産運用のご提案をしています。
- ⑤ 利益相反管理方針を定め、お客様の利益を不当に害することのないよう適切に管理しています。

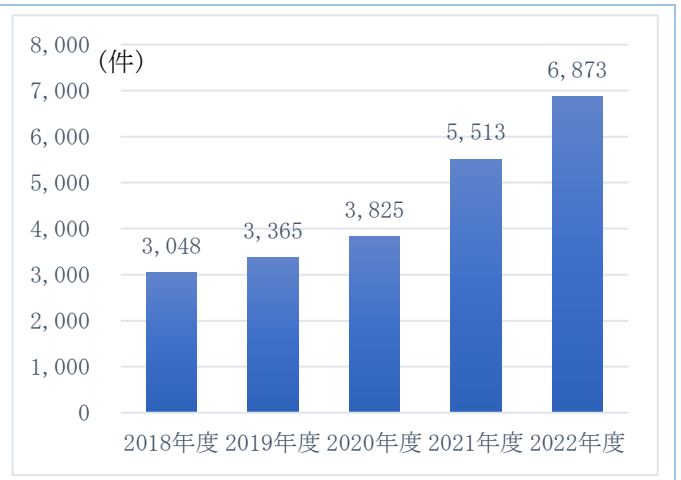
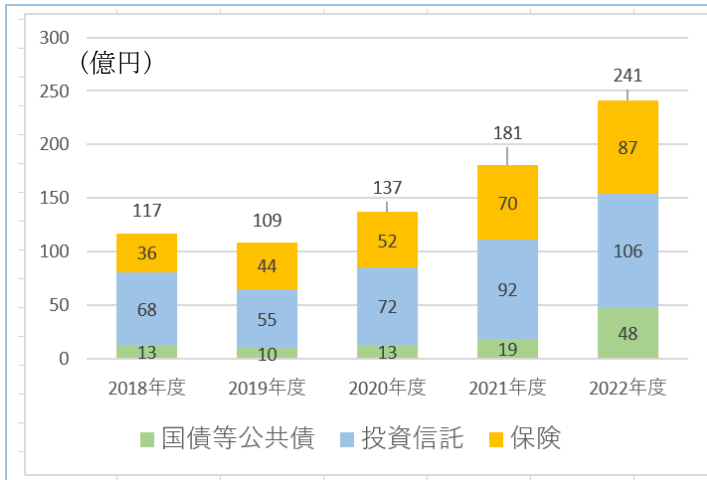
【アンケート】図表①

【当金庫ホームページ、パンフレット】図表②

The image shows a survey form on the left and a website/pamphlet on the right. The website/pamphlet is titled '当金庫HP' and features sections for '個人のライフステージに応じたサービス' (Services by individual life stage) and '法人・個人事業主のライフステージに応じたサービス' (Services by life stage for corporations and sole proprietors). The life stages listed are: 学生 (Student), 就職 (Job), 結婚 (Marriage), 子育て (Child-rearing), マイホーム (My home), セカンドライフ (Second life), 相続 (Inheritance), 創業期 (Startup), 成長期 (Growth), 安定(成熟)期 (Stable/Maturation), and 承継期 (Succession).

【預かり資産残高推移】図表③

【投信顧客数推移】図表④



## 2. お客様の多様なニーズに応じた金融商品を提供します。

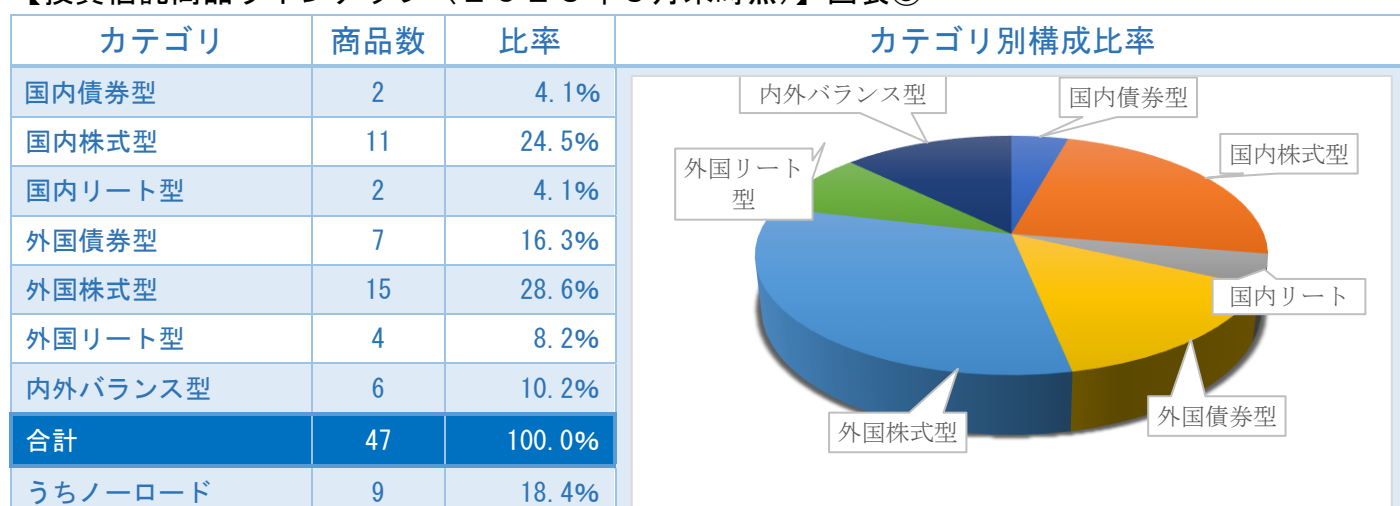
### 【主な取り組み2】

1. お客様の多様なニーズに応えるため、「中長期的な資産形成」等に適した金融商品の提供に努めます。
2. 取扱商品は商品の特性やリスクを十分に把握して選定します。

### 【取組状況2】

- ①お客様の多様なニーズにお応えできるよう、幅広い商品ラインナップを構築するよう努めています。また、2021年7月より証券会社へのお客様紹介業務を開始し、ニーズに応じた金融商品の提供に努めています。なお、投資信託ラインナップについては、2022年度に新たに3商品の取扱いを開始しました。また、2023年度には新規に新NISA制度向け商品の取扱いを開始する予定です。保険商品ラインナップについては、2022年度に新たに3商品の取扱いを開始し、2023年度に新規に2商品の取扱いを開始しています。(図表⑤、⑥)
- ②お客様の「中長期的な資産形成」に適した金融商品の提供に努めています。その結果、長期・積立・分散投資が可能な積立型投資信託(定時定額投信)の契約先数・月間振替額、将来に向けた資産形成のためのNISA口座数について増加を果たしております。(図表⑦、⑧、⑨、⑩)
- ③当金庫は、当金庫にのみ特別な利益になるような、一部の特定の資産運用会社や生命保険会社に偏った商品を提案するような行為はしていません。(図表⑪、⑫)
- ④新商品導入の際は、当金庫が定める庫内規程等に則り、リスク管理部門による確認を行い、定められた会議体で適切に協議を行っています。
- ⑤飯能信用金庫は金融商品の組成に携わっておりません。

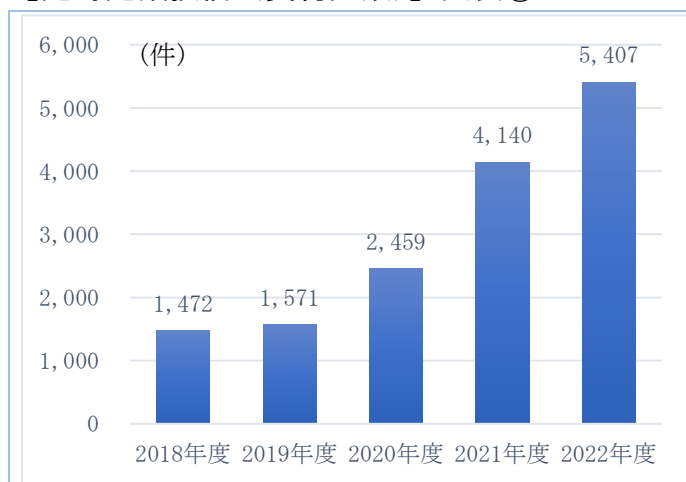
【投資信託商品ラインナップ(2023年3月末時点)】図表⑤



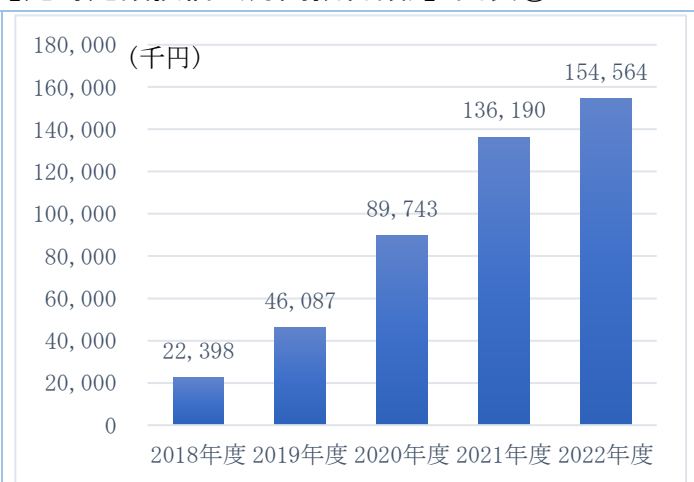
【保険商品ラインナップ(2023年3月末時点)】図表⑥

カテゴリ	保険種類	商品数	カテゴリ	保険種類	商品数
生命保険	終身保険	3	損害保険	火災保険	5
	定期保険	3		傷害保険	3
	医療保険	4		事業補償保険	2
	がん保険	2			
	就業不能保障保険	1			

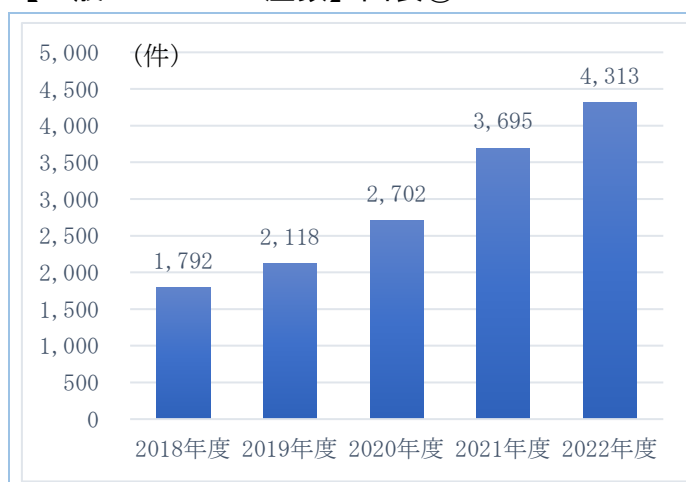
【定時定額投信（契約先数）】 図表⑦



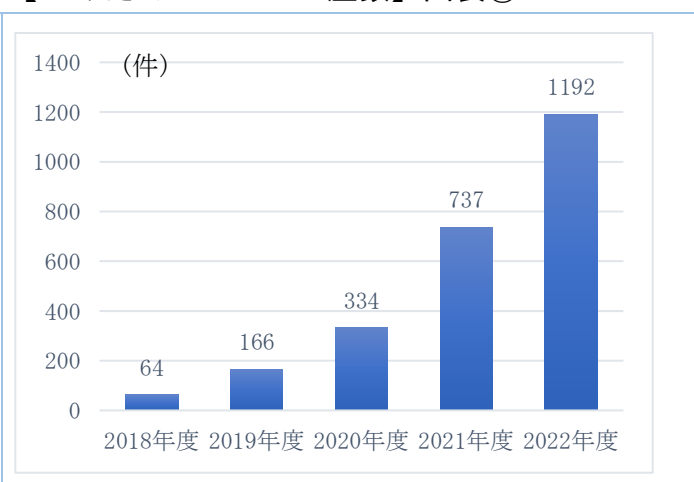
【定時定額投信（月間振替額）】 図表⑧



【一般NISA口座数】 図表⑨



【つみたてNISA口座数】 図表⑩



【2022年度 投資信託販売金額上位5銘柄】 図表⑪

順位	商品名	運用会社	投資対象
1位	iFree日経225インデックス	大和アセットマネジメント	国内株式
2位	iFreeS&P500インデックス	大和アセットマネジメント	海外株式
3位	グローバルAIファンド	三井住友DSアセットマネジメント	内外株式
4位	iFree8資産バランス	大和アセットマネジメント	資産複合
5位	グローバル・ハイクオリティ成長株Hなし	アセットマネジメントOne	内外株式

【2022年度 保険商品販売件数上位3商品】 図表⑫

順位	商品名	運用会社	保険種類
1位	しんきんライフ終身FS(無告知)	フコクしんらい生命保険	終身保険
2位	生きるためのがん保険WINGS	アフラック生命保険	がん保険
3位	プレミアレシーブ(円建)	第一フロンティア生命保険	終身保険

### 3. お客様の投資判断等に必要な情報を分かり易く説明します。

#### 【主な取り組み3】

1. 各金融商品の特性やリスク等について、資料等を活用してお客様の立場に立ったより分かり易い説明に努めます。
2. お客様に負担いただく手数料については、明確化して分かり易い説明を行います。
3. 商品販売後もアフターフォローの充実に努め、市場環境等の適切な情報提供に努めます。

#### 【取組状況3】

- ①お客様へのご提案にあたっては、商品ラインアップ一覧やパンフレット、商品毎の交付目論見書等を使用し、商品内容・リスク・負担いただく手数料等の内容が十分ご理解いただけるよう、丁寧な説明を行っております。なお、投資信託の購入時手数料については、別途、購入時手数料一覧を作成することで、お客様にご理解いただけるよう努めています。(図表⑬、⑭、⑮)
- ②投資信託のご提案に際しては、さまざまな情報をご提供させていただくツールとして、ウエルスアドバイザー社製「Wealth Advisor」を導入し、タブレットへ展開することにより、わかりやすい情報提供を行っております。(図表⑯)
- ③ホームページ上ではクイック社のファンド一覧を表示し、お客様に対し各商品のマーケット状況等のタイムリーかつ均一な情報提供に取り組んでいます。(図表⑰)
- ④投資信託ご契約後のお客様に対しても、定期的に必要な情報の提供やコンサルティングを行っております。また、高齢者に対する不適切な販売や乗り換え勧誘、アフターフォローの未実施等がないよう、本部を通じて確認しております。(図表⑱)

【投資信託商品ラインアップ】図表⑬

【投資信託購入時手数料一覧表】図表⑭

The composite image displays two main sections. On the left is a brochure titled '投資信託商品ラインアップ' (Investment Trust Product Lineup) with a table listing various funds and their details. On the right is a document titled '購入時手数料に関するご説明' (Explanation of Acquisition Fees) which includes a table of fees for different investment trusts and a bar chart showing the percentage of funds with acquisition fees.

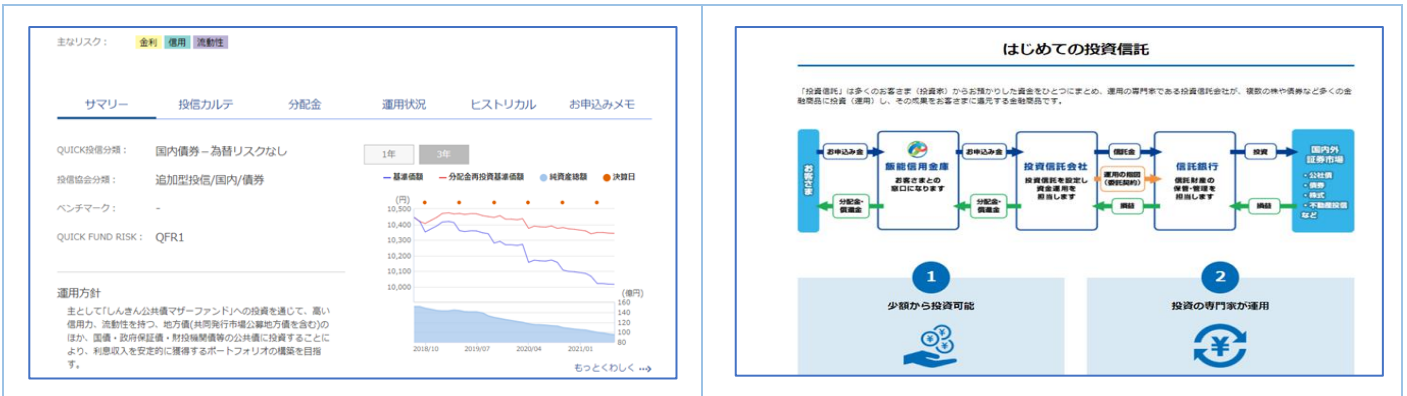
【保険商品ラインアップ】図表⑮

The table lists various insurance products such as '生命保険' (Life Insurance), '損害保険' (Damage Insurance), and '年金保険' (Annuity Insurance). It includes columns for the product name, the insurance company, and the policy type. A detailed list of insurance products is provided, including '終身保険' (Whole Life Insurance), '定期保険' (Term Life Insurance), and 'がん保険' (Cancer Insurance).

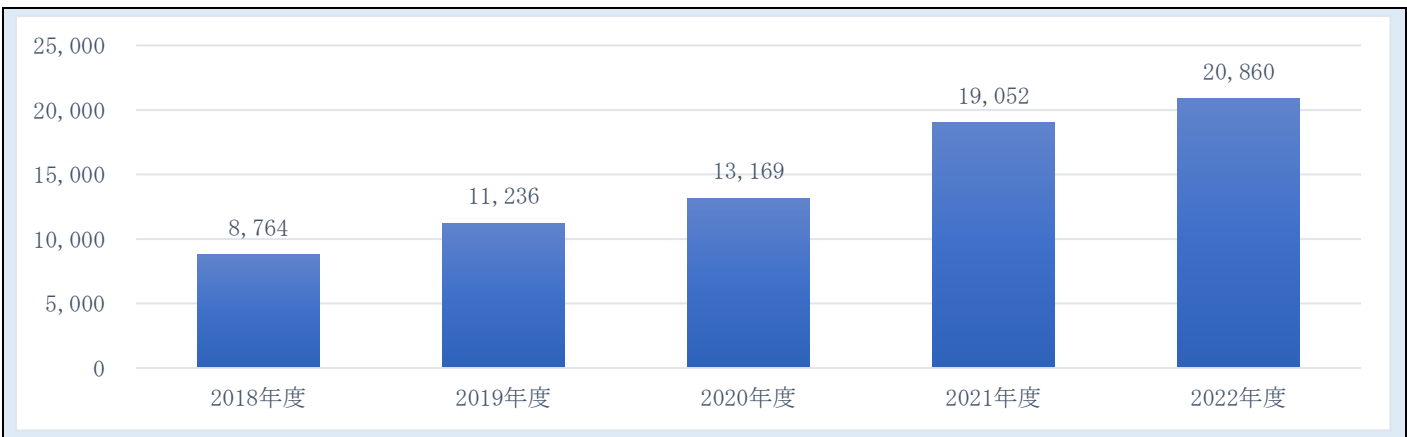
【Wealth Advisor (タブレット画面)】 図表⑬



【当金庫HP (投資信託商品概要、はじめての投資信託)】 図表⑭



【アフターフォロー実施件数】 図表⑮



#### 4. お客様本位の業務運営を実現するため販売態勢整備に努めます。

##### 【主な取り組み4】

1. お客様の声を真摯に受け止め、より良い販売態勢を構築します。
2. 職員研修等を通じて担当者の知識およびスキル向上に努めます。

##### 【取組状況4】

- ①お客様の要望聞き取りや最善な提案を果たすため、2020年度から資産運用担当であるライフプランアドバイザー(LA)を配置、2022年度から営業ブロックのインストラクターであるプロモーションリーダーを配置し、顧客本位の販売に努めています。
- ②各種研修を実施し、お客様本位の提案力を向上させるよう努めています。2022年度においても、営業担当者向けロールプレイング研修や次長向けポートフォリオゲーム(投資信託運用シミュレーション研修)を取り入れる等、お客様本位の提案力をより一層強化する取り組みを行っています。(図表⑱)
- ③当金庫ではFP資格の取得を推奨することにより、お客様への最適なご提案の実現に努めています。(図表⑳)
- ④お客様に対する「ソリューション」提供のプロセスを重視し、表彰項目に取り入れています。
- ⑤しんきんeラーニングシステム「S e l s」を活用し、時間や場所にとらわれずに学習可能となる環境を整えることにより職員の知識向上に努めています。(図表㉑)

##### 【研修等の実施状況】図表⑱

No.	実施月	研修名・内容	対象者
1	2022年5月～(全6回)	金融市場動向勉強会	LA・プロモーションリーダー
2	2022年6月～(全5回)	リテール営業研修	新入職員
3	2022年6～9月	ロールプレイング大会	内勤営業担当者
4	2022年7月	信託契約代理店研修	新入職員
5	2022年7月(全2回)	保険新採用3商品研修	営業係
6	2022年7月～(全7回)	投資信託ファンド勉強会	営業係
7	2022年7月～2022年11月	ポートフォリオゲーム(運用研修)	次長
8	2022年9月～(全3回)	プロモーションリーダー研修	プロモーションリーダー
9	2022年10月～2023年2月	ロールプレイング大会	営業担当者
10	2022年11月	証券業務コンプライアンス研修	営業責任者、内部管理責任者
11	2022年12月	ポートフォリオゲームプレゼン大会	次長
12	2023年3月	新商品導入研修	営業係

##### 【FP技能士取得状況】図表⑳

資格名	資格取得者数(延べ人数)
1級FP技能士	39名
2級FP技能士	421名
3級FP技能士	638名

##### 【しんきんeラーニングシステム「S e l s」】図表㉑

The screenshot displays the Sels learning system interface with the following modules and counts:

- 市場トレンド: 8
- 市場モデル: 8
- 市場メジャー: 12
- 海外ビジネス: 10
- 地産地消: 6
- 外貨決済: 10
- ゼロコー: 4
- 調査: 4
- S&P: 2
- Debit: 1
- 信託業務: 4
- 預金の種類: 2

## 「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」の公表について

### 「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」の公表について

金融庁が2018年6月に公表した「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」に基づき、2023年3月末基準で算出した以下の3つの指標について、当金庫の数値を公表いたします。

共通KPI①. 「投資信託の運用損益別顧客比率」

共通KPI②. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン」

共通KPI③. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン」

#### 共通KPI①. 投資信託の運用損益別顧客比率

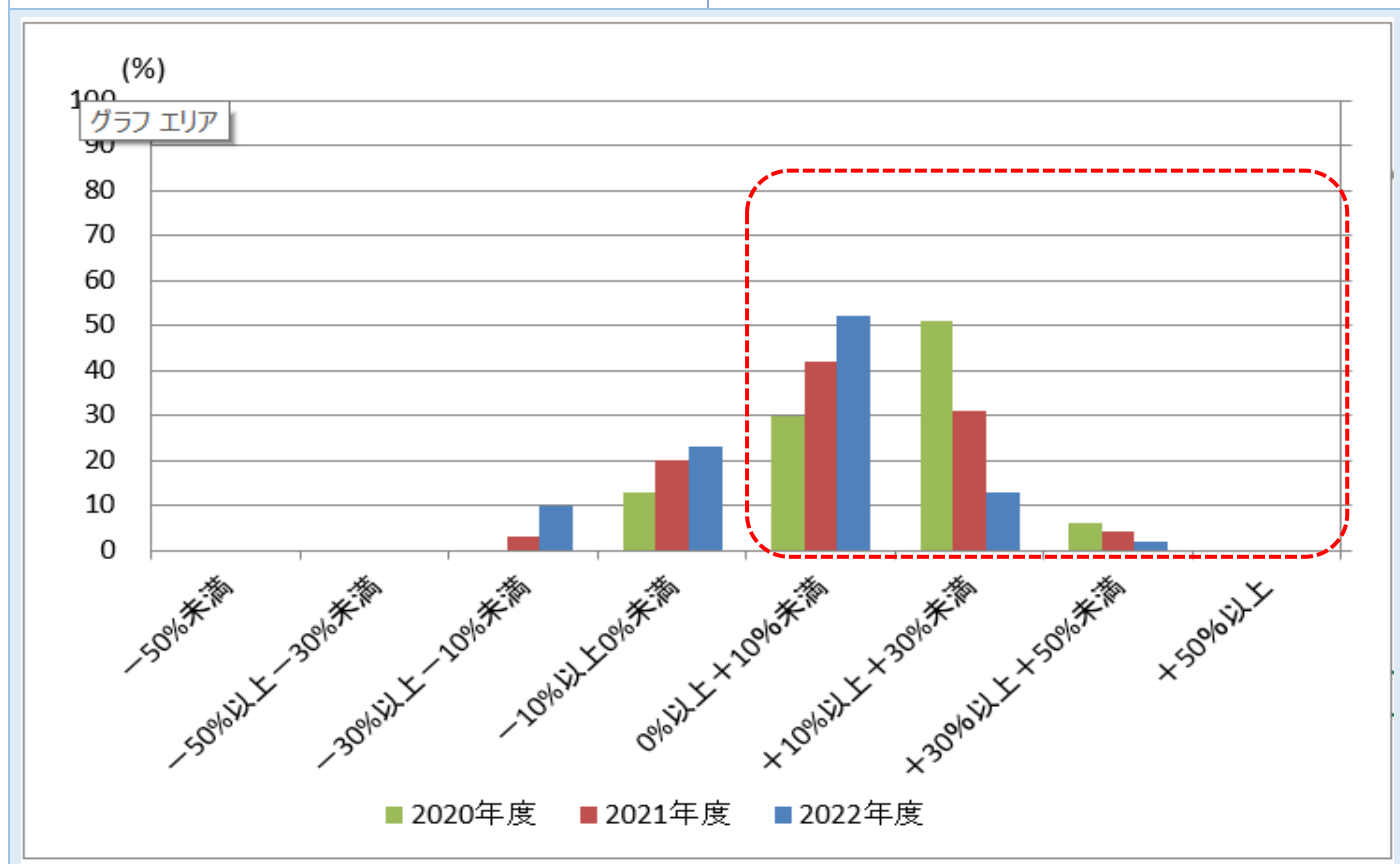
○投資信託を保有しているお客様について、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客様比率を示した指標です。

この指標により、個々のお客様が保有している投資信託について、購入時以降どれくらいのリターンが生じているかを見ることができます。

○2023年3月末時点で運用損益がプラスのお客様は66.8%となっています。

#### 【投資信託の運用損益別顧客比率における運用損益プラス先の比率】

2023年3月末	66.8%
2022年3月末	76.9%
2021年3月末	86.9%





共通KPI②. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン」

共通KPI③. 「投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン」

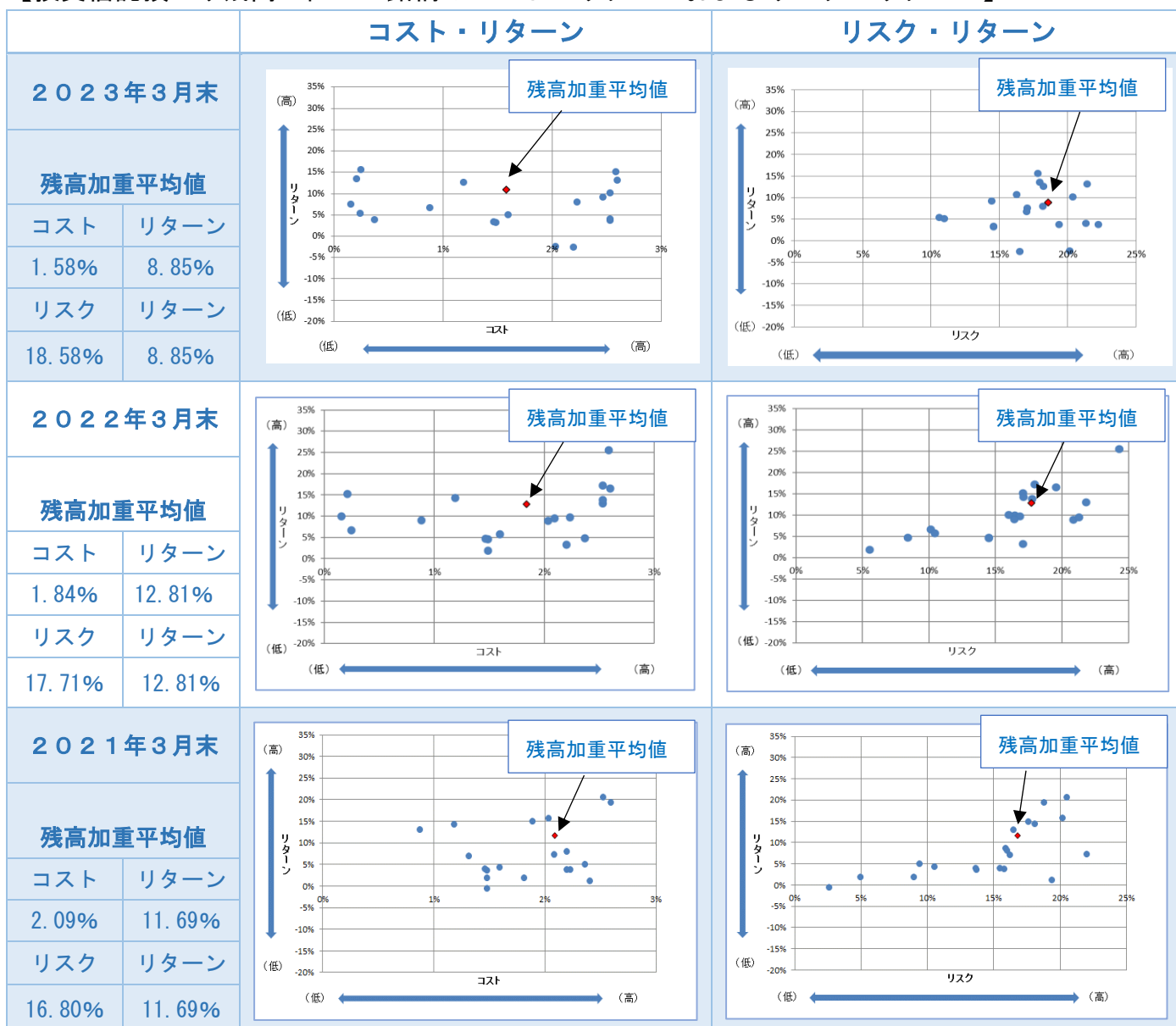
○設定後5年以上の投資信託預かり残高上位20銘柄について、「投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン」はコストとリターンの関係を、「投資信託預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン」はリスクとリターンの関係を、それぞれ示した指標です。

これらの指標により、中長期的に、どのようなリターン実績を持つ商品をお客様に多く提供してきたかを見ることができます。

【投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン3カ年推移】

	コスト	リスク	リターン
2023年3月末	1.58%	18.58%	8.85%
2022年3月末	1.84%	17.71%	12.81%
2021年3月末	2.09%	16.80%	11.69%

【投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン】



【投資信託預かり残高上位20銘柄】

2023年3月末

順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	グローバルAIファンド	2.59%	27.13%	15.08%
2位	iFree8資産バランス	0.24%	10.63%	5.27%
3位	iFree S&P500インデックス	0.25%	17.84%	15.51%
4位	iFree日経225インデックス	0.15%	17.06%	7.49%
5位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	2.53%	20.40%	10.03%
6位	新成長株ファンド	2.53%	22.27%	3.65%
7位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	16.30%	10.59%
8位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	2.60%	21.45%	13.09%
9位	女性活躍応援ファンド	2.04%	20.19%	-2.50%
10位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	14.60%	3.17%
11位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	11.00%	4.97%
12位	ワールド・ビューティー・オープン(為替ヘッジなし)	2.46%	14.48%	9.09%
13位	新光US-REITオープン	2.23%	18.22%	7.87%
14位	iFree新興国株式インデックス	0.37%	19.41%	3.74%
15位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	17.04%	6.60%
16位	iFree外国株式インデックス(為替ヘッジなし)	0.21%	17.99%	13.46%
17位	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.46%	14.58%	3.32%
18位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(限定為替ヘッジ)	2.53%	21.33%	3.89%
19位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	18.26%	12.55%
20位	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.20%	16.50%	-2.63%

2022年3月末

順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	グローバルAIファンド	2.59%	24.29%	25.61%
2位	iFree8資産バランス	0.24%	10.12%	6.70%
3位	iFree日経225インデックス	0.15%	16.44%	10.00%
4位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	15.96%	10.14%
5位	新成長株ファンド	2.53%	21.81%	13.06%
6位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	2.60%	19.54%	16.57%
7位	女性活躍応援ファンド	2.04%	20.83%	8.94%
8位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	2.53%	17.94%	17.26%
9位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	14.50%	4.59%
10位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	10.41%	5.77%
11位	新光US-REITオープン	2.23%	16.83%	9.74%
12位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	16.42%	9.11%
13位	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.46%	14.47%	4.78%
14位	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(限定為替ヘッジ)	2.53%	17.73%	13.89%
15位	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.20%	17.04%	3.31%
16位	iFree外国株式インデックス(為替ヘッジなし)	0.21%	17.04%	15.27%
17位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	21.27%	9.54%
18位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	17.08%	14.35%
19位	三井住友・米国ハイ・イールド債券ファンド(為替ノーヘッジ型)	2.37%	8.39%	4.81%
20位	しんきん世界アロケーションファンド(積極型)	1.49%	5.51%	1.87%

2021年3月末

順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	女性活躍応援ファンド	2.04%	20.20%	15.60%
2位	新成長株ファンド	2.53%	20.57%	20.48%
3位	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	2.60%	18.82%	19.22%
4位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	13.73%	3.55%
5位	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	15.93%	8.55%
6位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	10.60%	4.23%
7位	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.20%	16.05%	7.89%
8位	新光US-REITオープン	2.23%	15.83%	3.70%
9位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	16.54%	12.90%
10位	しんきんJリートオープン(1年決算型)	1.46%	13.69%	3.75%
11位	三井住友・米国ハイ・イールド債券ファンド(為替ノーヘッジ型)	2.37%	9.48%	4.89%
12位	しんきん世界アロケーションファンド(積極型)	1.49%	5.00%	1.71%
13位	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)	1.82%	9.03%	1.79%
14位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	22.05%	7.17%
15位	JASDAQオープン	1.89%	17.68%	14.81%
16位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	18.14%	14.21%
17位	しんきん世界アロケーションファンド	1.49%	2.67%	-0.72%
18位	しんきん好配当利回り株ファンド	1.32%	16.24%	6.86%
19位	新光US-REITオープン(年1回決算型)	2.20%	15.51%	3.74%
20位	三井住友・グローバル・リート・オープン	2.41%	19.43%	1.11%